※記載例（青文字）

自主出願補正書

令和〇年〇月〇日

農林水産大臣 殿

ご提出される日をご記入ください。

出願者、代理人は複数いる場合は、全員分ご記載ください

出願者 住所 〒000-0000
〇〇県〇〇市〇〇〇-0-0
氏名 〇〇会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇

代理人 住所 〒
氏名 （法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

下記の品種登録出願について、次のとおり補正します。

- 1 品種登録出願の番号 第〇〇〇〇〇号
- 2 品種登録出願の年月日 令和〇年〇月〇〇日
- 3 農林水産植物の種類 〇〇〇〇 〇〇 （和名：〇〇〇）
- 4 出願品種の名称 〇〇〇〇〇

複数品種ある場合も、1品種ごとに自主出願補正書は作成してください。

5 補正事項

補正対象書面名又は物件名（及び補正対象項目）及びその内容

※補正する箇所とその補正内容を記載してください。

記載方法は、補正内容がわかる形であれば、補正内容を文章でご記載いただく方法でも、補正箇所を抜粋してご記載いただく方法でもどのような方法でも構いません。

(例1) 文章で補正内容を記載する場合の例

補正対象書面名又は物件名（及び補正対象項目）及び補正の内容

- ① 願書の「1. 出願者」（2）出願者の国籍について、日本と補正する。
- ② 願書の「2. 文書送付先（国内の住所等）」（1）のE-mailアドレスについて、〇〇〇〇-111@marumaru.maru.jpと補正する。
- ③ 願書の「5. 出願品種の育成者」の「（2）（育成をしたものと出願者が異なる場合）出願者が品種登録を受ける地位にある理由」について、「契約（特定承継）」のチェックを削除する。
- ④ 願書の「5. 出願品種の育成者」（3）本品種が育成された国について、日本と補正する。
- ⑤ 願書の「11. 他法律の規定による出願料の特例規定の適用」について、「適用なし」にチェックする。
- ⑥ 願書の「12. （1）種苗法第21条の2第1項の規定による輸出先国の制限に係る特例の届出（様式第8号の2関係）」について、「届出なし」にチェックする。
- ⑦ 願書の「12. （2）種苗法第21条の2第1項の規定による生産地域の制限に係る特例の届出（様式第8号の3関係）」について、「届出なし」にチェックする。
- ⑧ （別添様式）品種登録願を補足する情報の1（3）について、〇〇国の法律に基づく法人と補正する。
- ⑨ （別添様式）品種登録願を補足する情報の「2. 職務育成品種（品種登録願「5. 出願品種の育成者」関係の補足）」について、「使用者等による出願」にチェックを付す。
- ⑩ 譲渡証明書を別添のとおり提出する。
- ⑪ 現地調査票（果樹）を別添のとおり提出する。
- ⑫ 願書に添付した「花全体の写真」について、以下を追記する。
品種名称：〇〇〇〇〇

撮影場所： 〇〇県〇〇市〇〇〇-0-0

撮影年月日： 令和〇年〇月〇日

- ⑬ 「開花期の植物体全体の写真」「花の分解写真」を別添のとおり提出する。
※お手元がない場合は、次の開花期に撮影してご提出いただく旨ご記載ください。
(記載例：「開花期の植物体全体の写真」「花の分解写真」については、次の開花期に撮影し、 令和7年4月頃 に提出します。)
- ⑭ 説明書の「4. 品種の育成及び繁殖方法」(1) 育成方法について、
母親の品種名： 育成者所有の〇〇〇の育成系統
父親の品種名： 育成者所有の〇〇〇の育成系統
と補正する。
- ⑮ 説明書の「4. 品種の育成及び繁殖方法」(2) 育成経過について、以下のとおり補正する。
〇〇〇〇年〇月、〇〇県〇〇市にて、〇〇〇の系統同士を交配
〇〇〇〇年〇月、〇〇県〇〇市にて、選抜を行う
〇〇〇〇年〇月、〇〇県〇〇市にて、増殖した後代で特性が固定していることを確認し、育成を終了
※育成の経過を時系列で記載してください。固定を確認した年月日もご記載ください。
- ⑯ 説明書の「5. 出願品種の形質及び特性」の特性表について、以下のとおり補正し、補正した特性表を別添のとおり提出する。
形質1「草丈」、形質2「茎の太さ」、形質3「茎の長さ」について測定値を追記
形質21「花の表面の二次色」について、「〇〇〇」と補正

(お願い) 補正した特性表も添付していただくようお願いいたします。
- ⑰ 説明書の「6. 類似品種と明確に区別されることとなる出願品種の形質及び特性」について、類似品種名を、「〇△×」から「〇△△」に補正する。
- ⑱ 説明書の「7. 品種審査において参考となり得る追加情報」の(1)について、「いえ」にチェックをする。
- ⑲ 説明書の「7. 品種審査において参考となり得る追加情報」の「(3) (a) 出願品種の

主たる用途」について、生食用と補正する。

⑳ 説明書の「10. 出願品種の栽培状況に関する情報」の（1）について、以下のとおり補正する。

(a)維持及び保存場所の住所：〇〇県〇〇市〇〇〇-0-0

(b)維持及び保存の方法：親株を鉢植え、又は屋外に定植

21 説明書の「10（3）(a)は種、植付け等の適期」について、は種適期を「〇月上旬～〇月下旬」と補正する。

（例2）補正した箇所を記載する場合の例

補正対象書面名又は物件名（及び補正対象項目）及び補正の内容

① 願書の5. 出願品種の育成者について以下のとおり補正する。

5. 出願品種の育成者

(1) 本品種を育成した者は、

出願者と同一である。（育成者の氏名及び住所を記載する必要はない。）

出願者と異なる。

フリガナ

住所又は居所：（〒_____）

フリガナ

氏名：_____

（ローマ字表記）：_____

育成された個人について、記載してください。

職務育成品種の場合、育成者の住所は「育成者が所属する法人の住所」でも可能です。

参考：品種登録の手引き p14 「出願品種の育成者欄の補足等」のウ)

別紙あり（複数名の場合には、「□」に「レ」を付し、2人目からは別紙に同じ欄を人数分設けて全員記載すること。）

(2) (育成をした者と出願者が異なる場合) 出願者が品種登録を受ける地位にある理由は、次のとおり。

職務育成品種

契約（特定承継）

相続等（一般承継）

その他（具体的に記載）：_____

職務育成の場合は、別添様式の品種登録願を補足する情報の2.職務育成品種についてもご記載ください。※1

② 譲渡証明書を別添のとおり提出する。

③ 品種登録願を補足する情報の2. 職務育成品種について以下のとおり補正する。
(※1：職務育成の場合、こちらをお願いします)

2. 職務育成品種 (品種登録願「5. 出願品種の育成者」関係の補足)

本出願品種が職務育成品種である場合には、次の「□」のいずれかに「レ」を付すこと。

使用者等による出願

従業者等による出願 (下欄に使用者等の名称及び住所を記載)

使用者等の名称： _____

住 所： _____

※法人のご出願の場合は、「使用者等による出願」をご選択ください。

なお、「従業員等による出願」の場合は、所属する法人の名称 (使用者等の名称) とその住所をご記載下さい。

④ 説明書の「5. 出願品種の形質及び特性」について、補正した特性表を別添のとおり提出する。

⑤ 説明書の「6. 類似品種と明確に区別されることとなる出願品種の形質及び特性」について、以下のとおり補正する。

類似品種名	形質名	類似品種の特性	出願品種の特性
○○○○	42_がく片の表面 の主な色	76D	149C
△△○	12_葉の斑	01 無	09 有

出願品種と最も類似すると考えられる既存品種を1又は2品種選定し、「5. 出願品種の形質及び特性」で記載した形質のうち、出願品種と類似品種を明確に区別できる2～3形質の相違点を記載してください。また、測定形質は特性の右横に () 書きでその測定値を記載してください。

※審査基準に掲載されている形質及び特性を用いて記載してください。

補正項目が多いときや手書きされるときなどは、補正した願書等の該当ページを添付する方法でも構いません。

(例3) 補正したページを別添として添付する場合の例

補正対象書面名又は物件名（及び補正対象項目）

願書の「1. 出願者」（2）出願者の国籍

願書の「5. 出願品種の育成者」（3）本品種が育成された国

品種登録を受ける地位にあることを証明する書面

説明書の「4. 品種の育成及び繁殖方法」（1）育成方法

説明書の「5. 出願品種の形質及び特性」の特性表

補正の内容

補正した願書、譲渡証明書、補正した説明書及び特性表を別添のとおり提出する

※補正した項目があるページや不足していた書面（譲渡証明書や現地調査票など）を添付してください。